

農山漁村地域整備計画事後評価調査

計画の名称	『「みやざきの安全・安心で災害に強い県土づくり」計画（第3期）』					
計画策定主体	宮崎県					
対象市町村	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、えびの市、西都市、三股町、高原町、国富町、綾町、新富町、川南町、高鍋町、西米良村、木城町、都農町、門川町、諸塚村、美郷町、椎葉村、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町（26市町村）					
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）					
1. 交付対象事業の進捗状況						
5年間で143地区を本計画に位置付けて事業を実施した。進捗率は99.9%であり、概ね計画どおりの事業進捗が図られた。						
対象事業 上段：計画 下段：実績	種別	地区数	内訳			
	①対象事業	(143) 143	治山事業(119地区)、漁場保全の森づくり事業(24地区)			
全体事業費	種別	事業費(千円)		進捗率(%) (ii)÷(i)	備 考	
		計画(i)	実績(ii)			
	対象事業	4,939,047	4,938,578	99.9	治山：4,823,439千円 漁場保全の森づくり：115,139千円	
2. 事業効果の発現状況						
事業名		事業効果の発現状況				
①治山事業		治山施設の整備等により、山地災害の防止や復旧対策の推進及び山地災害危険地区の解消が図られ、国民の生命・財産の保全等につながった。				
②漁場保全の森づくり事業		漁場等の保全を目的とした保安林の改良等を実施したことにより、水源かん養機能や土砂流出防止機能を高度に発揮する森林の増加が図られた。				
3. 成果目標の目標値の実現状況						
定量的指標		指標事項	目標値 (i)	実績値 (ii)	達成率 (ii)÷(i)	備考
①山地災害危険地区について治山事業に着手し、山地災害防止機能等が図られる地区数を2,557地区から2,639地区へと増加させる		山地災害危険地区数	2,639	2,617	99.2%	おおむね目標を達成
②保安林等の改良により、水源かん養機能や土砂流出防止機能等を高度に発揮する森林を400ha増加させる。		効果区域面積(ha)	400.0	423.3	105.8%	達成
4. 今後の方針						
本計画に基づく事業の実施により、山地災害危険地区における治山施設の整備や公益的機能に配慮した森林整備が進められた。本整備計画内で完了していない地区は、第4期整備計画に登載し継続して実施していく。また、第4期整備計画においては、治山事業では荒廃森林や山地災害危険地区等の災害のおそれのある森林において計画的に治山事業を実施し、事前防災・減災を推進するとともに、老朽化対策や施設の機能強化等に取り組み、災害防止機能の維持・向上も図っていく。漁場保全の森づくり事業では、森林の有する公益的機能の高度発揮が必要とされる森林を中心に、長伐期施業や小面積皆伐など、公益的機能に配慮した森林整備を推進していく。						